

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2020～21年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日 会 長 染谷 義一
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 荒井 理人 第2654例会 2020/ 8/17
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報委員会 榎本 貞寿 発 行 日 2020/ 8/24

会長挨拶



会長 染谷 義一

皆さんこんにちは。ご出席いただき大変ありがとうございます。また Zoom でご参加いただいている皆さんもありがとうございます。

お盆は如何お過ごしでしたでしょうか？
私は、「何となく終わってしまった」そんな、お盆でありました。

今月5日にさいたま市児童養護施設カルテットさんへ、空調循環の為の扇風機 28 台を寄贈させていただきました。その時、大変ご丁寧に寄贈式までご用意いただき、また埼玉新聞社さんまでお越しいいただき、掲載までしていただきました。こちらはその寄贈式の時に頂きました感謝状です。大事に事務局に飾っておきたいと思います。

本日はそのご支援をさせていただきました、さいたま市児童養護施設カルテットの施設長 福田様、主任 渡邊様にお越しをいただきました。子供たちの笑顔の為に、そして社会へ旅立つ自立支援の為に、日々活動をされているカルテットさんから貴重な卓話を頂きたいと思います。そして、本日の例会を企画

していただきました、井上奉仕部門委員長、吉田浩士社会奉仕委員長、大変ありがとうございます。

さて、1920 年 10 月に東京ロータリークラブが設立され、日本にロータリーがスタートして、本年で 100 年を迎えることとなります。これを祝うために、記念切手「日本のロータリー100周年」が来月の 18 日に発行されることになりました。ここにお知らせ申し上げたいと思います。

何度も申し上げますが、Zoom による参加も出席扱いとさせていただきます。基礎疾患のある方、体調の優れない方、ご無理のない様お願い致します。ご健康には一層のご留意を頂いてロータリーライフをおくって頂きたいと思います。

どうぞ皆様、コロナ感染対策に努めつつ、本日の例会も宜しくお願い致します。ありがとうございました。

みんなが開く 新しい扉 ～新しい世界へ～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

福田 和子 会員



お客様ご紹介 副会長 小沢 孝

社会福祉法人浦和福祉会 さいたま市児童養護施設 カルテット 施設長 福田 孝 様
主任 渡邊 朋昌 様
米山記念奨学生 ディルバ・サレマン さん
(zoom 参加)

幹事報告

幹事 荒井 理人



本日の幹事報告は、1点です。国際ロータリー日本事務局より、「東京都が新型コロナウイルスの感染状況を4段階で最も警戒度の高い“感染が拡大している

と思われる”レベルに引き上げたことを受けて、8月31日まで在宅勤務にいたします。」と、案内が来ております。認証品や資料など発送を伴うご対応には、時間を要するとの案内です。皆様、ご留意ください。本日もよろしくお祈りいたします。

委員長報告

■ 会員増強維持部門 部門委員長 福田 和子

「8月は会員増強月間です。会員紹介カードのご提出をお願いします。大きな奉仕活動をするためには会員増強・維持が必要です。仲間を作って連帯感をもって人生を豊かに！」



■ プログラム委員会 委員長 小林 政良
(代理 SAA 岡部 勉)

次回8/24の例会では、川井 理砂子会員より、卓話として「2020年4月改正民法重要ポイント」についてお話していただきます。ぜひご出席を。



卓話

社会福祉法人浦和福祉会
さいたま市児童養護施設 カルテット
施設長 福田 孝 様
主任 渡邊 朋昌 様



児童養護施設カルテットの現状

カルテットには年中幼児から高校3年の男女混合で、四つのユニットに、50名の子どもが住んでいます。児童は措置と言う税金で賄われており、老人の介護保険法・障がい者の総合支援法とは区別されています。

何らかの理由で親と一緒に暮らすことができずに、埼玉県下九つの児童相談所から、ケースワーカーに連れられて、施設に入所して来るわけですが、入所時は不安とさみしさでいっぱいです。

幼稚園や小中学校は近隣に通い、高校は本人の能力で選択できます。一般家庭のように、外出や外泊、季節行事である節分やひな祭りから、クリスマスや年越しなどを行います。食事も外食や季節の行事食を出し、家庭を持ったかと思わせる様にしています。高校卒業後は進学か就職ですが、年齢もあり、何時までも居るわけにはいきません。

職員は、子ども達の良き友人であり、兄や姉であり、時には親代わりですが、子ども達が一人で世の中の荒海を乗り越えていけるだけの力が持てるように、施設にいるうちに、やって見せ、何回でも言って聞かせていきたいと思ひます。



寄贈式



会長 染谷 義一、奉仕部門部門委員長 井上 勝美、社会奉仕委員会委員長 吉田 浩士が出席し、社会福祉法人浦和福社会 さいたま市児童養護施設 カルテットに、扇風機 28 台の寄贈を行いました。



**扇風機で暑さ対策を
児童施設に28台寄贈**
大宮西FC
熱中対策で子どもたちに活用してほしいと、大宮西FC一タリクラブ（染谷義一会長）は5日、さいたま市校区の児童養護施設カルテットの児童養護施設28台を寄贈した。施設を運営する社会福祉法人「浦和福社会」の高橋道弘法本部長（58）は梅雨が明け本格的な暑さが始まることから、一番必要な時期、機を大切に使用してほしいと謝意を述べ、感謝状を贈呈した。

同施設では現在4、19歳まで49人が生活している。施設内にある4つの生活棟にはそれぞれ7部屋あり、各部屋にエアコンが設置されているが、なかなか暑気がうまく循環しない状態だった。同クラブから「何か子どもたちのために協力できることはないか」と相談があったのは5月下旬職員で話し合い、夏の猛暑に備えて各部屋への扇風機を提案した。福田孝施設長（65）は「全28部屋に1台ずつの扇風機を協力しても

が、なかなか暑気がうまく循環しない状態だった。同クラブから「何か子どもたちのために協力できることはないか」と相談があったのは5月下旬職員で話し合い、夏の猛暑に備えて各部屋への扇風機を提案した。福田孝施設長（65）は「全28部屋に1台ずつの扇風機を協力しても

2020年8月10日の埼玉新聞に掲載されました

